

新庁舎 2 期棟ユニバーサルデザイン意見交換会 ～会議録～（午後の部）

日 時	令和 5 年 1 1 月 1 5 日（水）	【午後の部】 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0
場 所	宇部市役所 3 階 防災情報センター・会議室 3 - 3	

～意見交換～ （以下、要約）

	①誘導ブロックについて	
参加者	視覚障害を大きく分けると、全く見えない全盲の人と、見えにくいという弱視の人がいる。特に弱視の人に関しては、誘導ブロックも一つの目で見えるサイン。1 期棟は、誘導ブロックと床材とが同系色で非常に分かりづらい。コントラストも含めて、誘導ブロックというサインにしてほしい。	
参加者	幅も少し広目にしてほしい。あくまでも J I S 規格に基づいたブロックにしてほしい。	
参加者	各フロア各部屋までの、枝の誘導ブロックの設置もお願いしたい。	
市	1 期棟 1 階のトイレ前に、元々の金属製誘導ブロックと、改修した黄色い誘導ブロックが混在していたと思うが、どちらの方が良いか。	
参加者	改修したもののの方が分かりやすい。	
参加者	以前、1 階の風除室の触知案内図の前の誘導ブロックの上に、車椅子が並べられていた。庁内で使う車椅子であれば、支障とならない場所に定位置化してほしい。	
市	その点については午前中も同意見があった。運用面を含めて改善していく。	
	②障害者等用駐車場について	
参加者	車椅子で車から乗り降りする際は、車両の後方からスロープを引き出す分、かなりのスペースが必要となるので、立体駐車場の障害者等用駐車部分にその幅を確保してほしい。スーパーなどで乗り降りする際は、渋滞を起こしてしまうことがある。	
市	立体駐車場の改修は、今ある枠の中での改修であり難しい部分もあるが、できる限り使いやすいような区画の改修を検討していく。	
参加者	同じ意見だが、私も庁舎に来た際には立体駐車場をよく使用しており、車の後ろから乗り降りをする。その際に車が来ると待たせることになり、焦るので危ない。警備員を置き、車の誘導や停止させるなどしてほしい。	
市	ご意見があったことを、担当課に伝える。	
参加者	2 期棟の障害者等用駐車場に屋根はあるか。必要な幅や面積があるか。	
市	屋根はある。2 期棟の庇の部分と連結しており、雨に濡れずにエントランスに入れるようになっている。バリアフリー法等に基づく幅や面積は確保しているが、それ以上に車の後ろからスロープを延ばして乗り降りできるスペースが確保できるかははっきり分からない。	

	③サインについて
参加者	文字が小さい。我々も含めて年を取ると目が悪くなるので、少し大きい方が 良い。
参加者	全体的に位置が高い。
参加者	フォントは、丸い感じのものを使用した方が優しい感じがして良い。
参加者	ピクトグラム表示は万国共通なので、1期棟のままで良いと思う。
市	案内図の文字とルビが小さ過ぎることについては、しっかり対応していく。
参加者	サインの位置が高く文字も小さいため、弱視には何番と書いてあるのか分から ない。旧庁舎の障害福祉課の場所は覚えていたが、新庁舎になって何番に行 ってくださいと言われても、そこを探すのも大変だった。もう少し分かりやす くしてほしい。
市	誘導サイン等、分かりやすいサイン計画にしていく。
	④触知案内図について
参加者	低すぎて触れないような箇所もあった。全体的なレイアウトを含めてバラン ス配置してほしい。
参加者	点字の説明が略字になっている。エレベーターなら「エレ」と書いてあるが、 「エレベーター」と略さずに書いてほしい。凡例があっても、これは何だった かなとなる。
参加者	AIなども進んでいると思うので、触知案内図を触ったら、音声でその場所を 案内してくれるなどの機能もあると良い。
市	点字の書き方など、しっかり対応していく。
参加者	弱視の方のために、文字を少し大きめにした方が良い。宇部市の情報バリア フリー化の手引きでは、標準は22ポイントとなっている。
	⑤インターホン、音声案内、盲動鈴について
参加者	トイレ内の音声案内は、何ヶ国語対応か。
市	5ヶ国語（アメリカ、中国、台湾、韓国、タイ）に対応している。
参加者	1期棟1階の男性トイレや女性トイレの場所をアナウンスしている音声案 内は、もう少し音が小さくても良いと思う。音が大きすぎる。
参加者	盲動鈴のメロディを出入口ごとに変えてほしい。音が同じだと、どっちから 来たか分からなくなるため、多世代ふれあいセンターと福祉会館では変えても らった。1期棟と2期棟では、変えてほしい。
市	出入口は、1期棟立体駐車場側と、市道栄町線側メインエントランス、国道 190号側エントランスの3か所ある。その各出入口でメロディを変えて分かり やすくなるよう検討する。
参加者	現在設置してあるインターホンの位置は高すぎて、車椅子では手が届かな い。もう20センチくらい低くても良いと思う。

市	2期棟に設置するものについては、高さを調整していく。
	⑥男女トイレ⑦みんなのトイレについて
参加者	性犯罪や幼児への犯罪防止の観点から、ベビーチェアはどこでもあるが、赤ちゃん用のものしかない。7歳ぐらいになっても、親にずっとついていないといけない子も多い。そのため、トイレ個室の中に子どもが待つための椅子があると、親がトイレを使用している間に、子どもを外で待たせる必要がなくなるため、子どもがいなくなったり、連れていかれたりすることを防げるので安心できる。トイレタイムは、死角の時間。
参加者	女性トイレに男子用の小便器があると、男児を一人でトイレに行かせなくて済むのでより安全。例えば、小学校1年生（7歳以下）の男児が女風呂に入っても良いというのと同じ観点で、女性トイレに小学校1年生以下の男児が入っても、それは誰もとがめない。
参加者	男性トイレの方にも、女性トイレと同じように同等の数のベビーチェアや椅子が必要。子育てをしているお父さんも普通にいるという社会でないといけない。宇部市としても、男女共同参画というメッセージにつながる。
参加者	インターチェンジのトイレなどでは子ども用の低い手洗器が設置されているところが多いが、2期棟にはあるのか。
市	2期棟には、低く小さい小便器や手洗器は設置していない。
参加者	子どもがトイレを済ませた時に、手洗いはどうすれば良いのか。
市	持ち帰って検討する。
参加者	多世代ふれあいセンターなど古い建物には、低く小さい手洗器はないので、踏み台が常備されている。保護者からすると、そういう配慮はありがたい。
市	他の課とも調整しながら対応していく。
参加者	車椅子で女性用トイレに入りたい人もいる。男女トイレに、車椅子で入れる個室を作ってほしい。1期棟のトイレは、車椅子のまま入るには厳しかった。
参加者	視覚障害者は配置を覚えて行動するので、小便器や大便器や手洗器など、レイアウトは全て共通にしてほしい。押しボタンの位置も、各トイレで上にあったり下にあったりではなく、全て1期棟と同じ形にしてほしい。
市	ルーティンがあり固定の位置が使いやすいということなので、しっかり対応していきたい。
参加者	みんなのトイレについて、せっかく右勝手左勝手などの対応をしているのに、そこに行かなければ分からない。足が悪い方や麻痺がある方はそこまで行くのも大変なので、庁舎入口で、何階に右勝手のトイレがあるのか左勝手のトイレがあるのか、周知できるような工夫があったら良い。
参加者	グローバルな対応にしても、せっかくみんなのトイレに各国対応の音声案内があるのに、中に入って初めて音声案内があることを知る。アジア（ベトナムやマレーシア、東南アジア系）の方がとても多く、英語が読めない話せない方も多いため、英語だけでなくグローバルな案内ができ、各国語に対応しているという案内が、小さくても良いので表に必要だと思う。
参加者	みんなのトイレは左麻痺・右麻痺の方のために、片手でも使いやすいトイレ

	となっていたが、どの階にどちらがあるのか分からない。ガソリン車にも給油口の左右マークがあるように、外から一目で分かる表示があれば良いと思った。
参加者	車椅子では、洗面器に足が当たって、手が洗えなかった。
市	車椅子は電動車椅子など様々あり、その高さや規格がいろいろある中で、全ての車椅子に合わせられるという配慮までには至っていない。可能な設備があるかなど、持ち帰って検討していく。
参加者	「使用中」の表示が小さい。子どものおむつを交換中に、外からドンドン叩かれて焦ることが多いので、「使用中」が明確に分かるような大ききの表示にしてほしい。
市	午前中も同意見が出た。「使用中」のサインが分かりやすいものとなるよう検討していく。
市	トイレのサインについて、午前中は、赤青の色分けがないので視認性が悪いという意見が出た。その点についてご意見があれば伺いたい。
参加者	ジェンダーという観点から言うと、「男が青で女は赤」ということが、すでにジェンダーバイアスがかかっている。今は、小学校でもランドセルを何色にしても良い時代。男が男らしくとか、女は女らしくとか言う時代ではない。1期棟は色分けをしていないが、男性トイレ・女性トイレと書いてあるので分かる。イラストまで男女によってこうあるべきということをするべきではないと思う。このままの自慢のトイレで良いと思う。
	⑧授乳室について
参加者	1期棟の授乳室は、授乳スペースとミルクを作るスペースの広さが反対だと思った。奥の授乳スペースに、2つぐらいの椅子があった方が良く、その場合にはパーテーションなどでお互いが見えないような工夫が必要。
参加者	授乳室には男性も入れるのか。男性が入ると授乳しにくく、恐怖感がある。ショッピングモールでは「男性はここからは入れません」という表示があるところもある。
市	今は、性別についてアナウンスはしていない。どう対応していくか検討課題とし、アナウンスの方法を含めて検討していく。
参加者	ミルクを作る場所にあるおむつ交換台は、寝ている子の場合が良いが、ごそごそする子どもの場合は怖くて置けない。ミルクを作るときに子どもを待たせられるベビーチェアがあれば良いと思う。
参加者	2期棟では、授乳室の中をカーテンだけで仕切るようだが、とてもドキドキ感がある。カーテンは、やめてほしい。
市	午前中はカーテンが良いというご意見があった。共通なご意見としては、1期棟の授乳室は、手前の方が広くて奥が狭いといった面積のバランスがおかしいという点で、奥の授乳スペースは広くした方が良いということ。
参加者	子どもが1人の場合を想定して設計していると思うが、兄弟児を連れて入ることもある。上の子どもを待たせる際に、カーテンで遊ぶことも危惧される。
市	いろいろな意見を集約していく。

	⑨床材について
参加者	私は電動車椅子なので支障はないが、手動車椅子だとカーペットでは押しにくい。木の床材が1番良い。ビニルタイプの床材だと、車椅子のタイヤが擦れてキュっという音がする時がある。特に静かな場所で鳴ると、ドキっとしてしまうため配慮してほしい。
参加者	1期棟が建った際、車椅子利用者には動きにくい床だという周りの声を聞いた。立体駐車場の連絡通路から1期棟の2階に移動する際、雨や雪の日だと靴が濡れて、1期棟に入ったときに少し滑る。全庁的に出入口には、靴が濡れても滑らないような対策をしてほしい。
市	基本はビニル床タイルだが、出入口には滑り止めのマットなど、何かしらの対応をして滑りにくいようにする。
	⑩階段について
参加者	中央階段の手摺りについて、大人の手摺りがあるとは分からずに子ども用をずっと使っていた。大人の手摺りは、形状が持ちにくい。どうすれば分かりやすく持ちやすい手摺りになるのか、検討してほしい。
市	午前中も同意見が出た。2期棟はしっかり握りやすい形状の手摺りを選んでいく。
	その他ご意見、ご要望等について
参加者	聴覚障害者用に、筆談ボードがあると非常にスムーズに会話が進むので良い。対面式で、書いたらすぐに相手に表示してくれるようなアプリもある。
参加者	聴覚障害者や日本語が分からない方は、非常時に音声アナウンスだけでは、なぜみんなが逃げているのかが分からない。そのため、非常用電源を使った電光掲示板など目で見える誘導が必要。
市	午前中のご意見にもあった。廊下などには、光と音で誘導する避難装置を設けているが、会議室などの部屋の中にはパトランプなどのサインはない。部屋の中にも設置できないか検討していく。
参加者	エレベーターの姿見には足元まで鏡が貼ってあるが、車椅子のステップが当たりそうで怖い。当たると割れて危険なので、できれば下の方を削ってほしい。
市	検討する。
参加者	照明は、できるだけ明るい方が弱視の方は読みやすい。ちゃんとした明るさを保ってほしい。
参加者	タクシーの停車位置、乗車位置に関しては、定位置化してほしい。同じ場所に同じように停まってもらえれば、いつも同じように動ける。タクシー業者にも周知をし、定位置に停まるということを徹底してほしい。
参加者	国道のバス停から庁舎までは、誘導ブロックが設置されるのか。
市	国道190号バス停から庁舎入口までは、誘導ブロックが続く。
参加者	青少年会館の閉館が急遽決まり、よく利用していたダンスグループや軽音楽の方などは、急に利用場所がなくなったため、2期棟の完成を心待ちにしていると思う。高校生も青少年会館の「学びの部屋」がなくなり、勉強する部屋が急に使えなくなった。市民みんなが使いやすい2期棟ができればと思う。

市	特に、1階の部分が期待されているようなので、使いやすい建物をつくりたい。
参加者	廊下などに手摺りがあったら良いと思う。繁忙期の税務署前など、杖を使用する方や足が不自由な方があふれて困ったときに、手摺りがあると助かると思う。
参加者	市民交流スペースについて、みんなが集える場所となるように、小さい子ども用の椅子や、飲食スペースにミルク用のお湯があるなどのサポートがあると良い。
市	市民交流スペースのベビーチェアなどについて検討していく。
参加者	エレベーターについて、ストレッチャー型やベッド型の車椅子が入れるエレベーターはあるか。
市	2期棟にはないが、1期棟西側の1基が対応している。鏡の下の部分にトラックがついており、そこを開けるとストレッチャーが入るようになっている。